

## 「第3回いわてマンガ大賞」(マンガ部門)の受賞作品が決定しました！

次世代を担う若手漫画家の育成とソフトパワーを用いた本県の魅力発信を目的として、岩手県と盛岡情報ビジネス専門学校が共同で開催した「第3回いわてマンガ大賞」コンテスト(マンガ部門)について、64作品の応募があり、審査の結果、大賞、その他の受賞者が決定しましたのでお知らせします。

なお、表彰式は、本日11時30分より、知事出席のもと、県庁3階第一応接室において開催します。

### 1 入賞作品

#### (1)大賞(1作品)

「桜の木の下で」 空木 由子(そらき ゆうこ)  
岩手県

施設で暮らすおばあさんが、幼いころ母を亡くし、悲しみの中で盛岡に来て、不思議な少年と「石割桜」の下で出会った思い出を回想するストーリー。心温まるストーリーや柔らかく親しみやすい絵柄でおばあさんを描いた画力などが非常に高い評価を得た。



©空木由子・『桜の木の下で』より

#### (2)優秀賞(3作品)

○「たんじゅんなつやすみ。」 宙一 秀(そらいち しゅう) 岩手県  
※20歳以下で唯一の優秀賞受賞となります

転校を控え、父親と喧嘩した中学生の少年が偶然カッパと出会って徐々に心を開き、明るく転校していくストーリー。画力やストーリー構成などが高い将来性が評価を得た。

○「赤鬼と青鬼+アルファ」 江川 大輔(えがわ だいすけ) 岩手県

出産を控えた鬼の夫婦が、難産の末、産まれた赤ん坊を妖怪達から守り抜くストーリー。絵の迫力や感動的なストーリーが高い評価を得た。

○「<sup>かなさびえし</sup>神怪絵師」 —CORVIA— (コルヴァ) 岩手県

神仏や妖怪を描く神怪絵師(かなさびえし)を追いかけて森に迷い込んだ担当編集者が、狐の嫁入りを目撃するストーリー。魅力的な絵柄や登場人物が高い評価を得た。

#### (3)特別賞(5作品)

- ・「あめちゃん」 恵比寿ライダー 岩手県
- ・「曇りの博物誌」 猫町承太郎 岩手県
- ・「MEN 恋ウルトラ LOVE ソウル」 マツキチケサノシン 岩手県
- ・「コウヤノハラの夏休み」 ムラカミアヤコ 茨城県
- ・「つわものどもの夢のあと」 さくらさく 岩手県

#### (4)U-20部門賞 ※20歳以下が対象

(ア)金賞（2作品）

- ・「わらしゃんど！」 あちら→ 岩手県
- ・「岩手英雄日記」 √Rotonia（ロトニア） 岩手県

(イ)銀賞（3作品）

- ・「好きやねん！」 大阪の鶏肉 大阪府
- ・「いわて日和」 青山美波 岩手県
- ・「マリンローズの秋風」 碧軌空杜 岩手県

(ウ)特別賞（1作品）

- ・「カパカパ！ カパたろう」 いわたなおき 岩手県



2 応募状況

(1) 応募期間—平成 25 年 5 月 27 日（月）～9月6日（金）

(2) 応募作品数

64 本（第1回 50 本、第2回 112 本）

(3) 応募者の内訳

居住地	県内 47 本 (73.4%)	県外 17 本 (26.6%)	最遠：兵庫県
男女別	男性 19 本 (29.7%)	女性 45 本 (70.3%)	
年齢別	20 歳以下 31 本 (49.2%)	20 歳超 32 本 (50.8%)	年齢不明 1 本。最年少は 10 歳。最年長は 53 歳。

3 審査方法

(1) 一次審査

盛岡情報ビジネス専門学校アニメ・マンガコース講師 3 名により審査。22 作品が一次審査を通過。

(2) 二次審査（最終審査）

プロの漫画家、漫画雑誌編集者、書店員等 9 名による審査会（9/24（火））で厳正に審査。

4 表彰式

(1) 日時 平成 25 年 11 月 5 日（火）11：30～12：00

(2) 場所 県庁 3 階 第一応接室

(3) 参加予定者 大賞等受賞者、知事

5 その他

- ・ 11：30 から行われる表彰式では、「カエルキャラクター部門」の表彰も併せて行います。
- ・ 大賞受賞作品は、岩手県のWEBマンガサイト「コミックいわてWEB」で本配信し、26 年 3 月全国発売予定のマンガ単行本にも掲載します。
- ・ 上位入賞作品をまとめた小冊子を作成し、マンガ雑誌編集部等に送付します。

※複数の受賞者が該当する賞の掲載順は、受付順で掲載しています。